

オルフェス ポストユニット

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

- 本説明書は、「オルフェス ポストユニット」の施工について説明しています。
- 本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。
- 本説明書は、必ず施工される方にお渡しください。お施主様向け取扱説明書は、必ずお施主様にお渡しください。

本説明書内の表記

- 商品の施工をしていただくうえで、人身事故や物的損害を未然に防止するため、守っていただきたいこととして、下記のような警告表記をしています。内容をよくご理解のうえ、商品の施工を行ってください。

警告／注意／お願い

表記	意味
警告	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される
注意	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が生じることが想定される
お願い	製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じると思われる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報

その他の表記

表記	意味	表記	意味
改訂	商品や作業の変更点	シーリング機	必ずシーリングをする箇所
チェック	作業するうえで必要な情報	電動ドライバー禁止	電動ドライバーの使用禁止
電気工事	知っておくと便利な情報	電気工事士	電気工事士の資格が必要な作業

- 一部を除き、本説明書内の単位は「mm」で表示しています。
- 本説明書は、前入れ・後ろ出しで説明しています。

安全にお取り扱いいただくために

警告

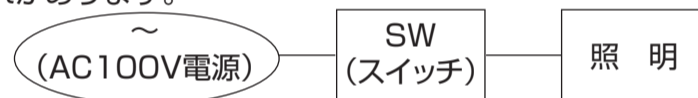
- 電気工事は、電気工事士の資格が必要です。関連する法令・規定を遵守し、必ず電気工事士が行ってください。漏電による火災や感電など、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
- 本説明書記載以外の組み立て、加工、施工など、改造を行わないでください。漏電による火災や感電など、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
- 取り付け方向、設置場所に指定がある器具は指定に従い取り付けください。発火による火災や感電など、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
- 温度の高くなるものの近くに取り付けしないでください。火災など、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
- 電源は定格電圧を超えて使用しないでください。発火による火災や感電など、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
- 電源は漏電ブレーカーを介して、必ずD種接地工事を行ってください。漏電による火災や感電など、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
- 電線は、折り曲げたり、はさんだり、キズをつけたりしないでください。漏電による火災や感電など、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
- 電気配線の接続部は、絶縁・防水処理を行ってください。絶縁・防水処理を行わないと、漏電による火災や感電など、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

注意

- 組み立て、施工の際は、必ず同梱のねじを使用してください。異なるねじを使用すると、ねじの折れ、強度低下、ゆるみなどにより、漏水や性能低下など、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
- 組み立て、施工の際は、ねじをまっすぐに最後まで締め付けてください。締め付け不良は漏水や性能低下など、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
- 取り付け方向、設置場所に指定がある場合は指定に従って取り付けください。性能低下および思わぬ事故やけがの原因となります。
- 開閉時に扉が公道（道路面）などへ飛び出す場所には設置しないでください。思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
- 設置場所についてはお施主様と事前に打ち合わせしてください。荷物を取り出すスペースが不十分な場合、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
- 通行の妨げとなる場所への設置は避けてください。思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
- 商品が破損、変形およびキズがつかないように、取り扱いには十分注意してください。破損、変形した商品を取り付けた場合、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
- 給湯器や暖房機などの熱排気が商品内にこもるような場所に施工しないでください。排気による中毒や塗装劣化・ハクリのおそれがあります。
- 開閉時には人や物の障害物が無いことを確認して行ってください。思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

お願い

- 建物の屋根雪が直接落ちる場所には、取り付けしないでください。商品が破損し思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
- 電気工事は電源を切った状態で行ってください。活線工事は、電装部品の故障だけでなく、感電など思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
- 照明はスイッチを介して電源と接続してください。照明が点灯したままになり、照明器具の寿命が短くなります。また、照明交換やメンテナンスの際、感電や思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。



- 扉を開閉可能角度を超えて無理に開かないでください。(寸法図参照のこと)商品が変形(破損)し、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
- 施工完了後、説明書の調整方法通り調整が行われていることを確認してください。調整不良は、操作不良や異常音の原因となります。
- 商品表面にキズがつかないように、取り扱いには十分注意してください。キズがつくと、商品の腐食につながるおそれがあります。
- 清掃が必要な場合は、中性洗剤（1～2%の水溶液）を使用してください。酸・アルカリ・塩素系の洗剤液や有機溶剤を使用すると、商品の腐食につながるおそれがあります。
- 塩素系薬品（次亜塩素酸ナトリウムを含む漂白剤・カビ取り剤など）を使用した場合、必ず清潔な布や紙で水拭きしてください。表面に付着したまま放置されると、変色するおそれがあります。



- 作業を行う際は、作業に適した服装で、適切な保護具（保護帽、安全帯、目・耳・手・足の保護具）を着用し、安全に作業を行ってください。
- 作業場所の整理整頓を行うとともに、照度などの安全作業ができる作業環境の確保を行ってください。
- 商品の運搬、組み立て、取り付けは相応の人数で行ってください。
- 商品の保管は、必ず室内でしてください。やむを得ず屋外に置く場合は、湿気の無い日陰で平らな場所に平置きにして、防水シートをかけてください。
- 設置場所についてはお施主様と事前に打ち合わせしてください。目につきにくい場所への設置は宅配業者の方が気づかれない場合があります。
- 施工前に同梱されている部材および部品を確認してください。